

みずほCustomer Desk Report 2018/07/04 号(As of 2018/07/03)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.94
TKY 9:00AM	110.88	1.1641	129.08	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	111.14	1.1673	129.56	1.3141	0.7339
SYD-NY Low	110.51	1.1621	128.73	1.3207	0.7404
NY 5:00 PM	110.57	1.1655	128.95	1.3116	0.7315
				1.3195	0.7385
NY DOW	24,174.82	▲ 132.36	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,502.67	▲ 65.01	日本10年債	0.0300	1.00bp
S&P	2,713.22	▲ 13.49	米国2年債	2.5304	▲ 2.02bp
日経平均	21,785.54	▲ 26.39	米国5年債	2.7219	▲ 3.37bp
TOPIX	1,692.80	▲ 2.49	米国10年債	2.8318	▲ 3.84bp
シカゴ日経先物	21,900.00	15.00	独10年債	0.2920	▲ 1.00bp
ロンドンFT	7,593.29	45.44	英10年債	1.2415	▲ 1.20bp
DAX	12,349.14	110.97	豪10年債	2.5860	▲ 1.35bp
ハンセン指数	28,545.57	▲ 409.54	USDJPY 1M Vol	7.18	▲ 0.03%
上海総合	2,786.89	11.33	USDJPY 3M Vol	7.62	0.07%
NY金	1,243.40	1.70	USDJPY 6M Vol	7.85	0.15%
WTI	73.96	0.02	USDJPY 1M 25RR	-0.93	Yen Call Over
CRB指数	197.48	▲ 0.02	EURJPY 3M Vol	8.68	▲ 0.20%
ドルインデックス	94.67	▲ 0.36	EURJPY 6M Vol	8.93	▲ 0.15%

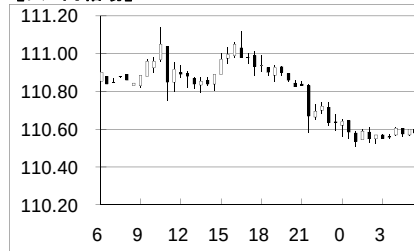
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月3日	13:30	豪 RBAキャッシュレート	-	1.50%
	23:00	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)	5月 -0.4%/0.0%	-0.5%/-

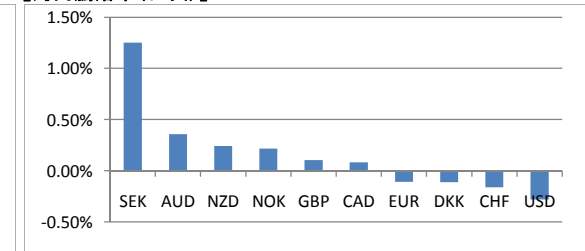
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月4日	10:30	豪 貿易収支	5月 A\$1,200M	A\$977M
	10:30	豪 小売売上高(前月比)	5月 0.3%	0.4%
	10:45	中 Caixin中国PMI(サービス業/コンポジット)	6月 52.7/-	52.9/52.3
	17:00	欧 マークイットPMI(サービス業/コンポジット)	6月 55.0/54.8	55.0/54.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00—111.00	1.1580—1.1700	128.00—129.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は上値重く小幅に値を下げる展開。中国人民銀行総裁による口先介入に人民元安が一服、ドル円も111円台前半まで上値を伸ばすも、米国休日を前にした調整の動きや米大手半導体メーカーの中国国内における販売禁止命令との報道を受けて米株が軟調推移したことなどを背景にドル円は110円台前半まで反落する展開となった。本日のドル円も引き続き上値の重い展開を予想する。米国休日となり市場参加者も少なくなる中、6日より実施予定の対中関税措置に対する警戒感はい前として漂っており、様子見ムードが強まる状況にドル円が上値を切り上げて上昇する展開は考えにくい。米中通商政策を巡る先行き不透明感の中、基本的にドル円は一定のレンジ内での上値の重い展開を予想する。

東京	東京時間のドル円は110.88レベルでスタートすると、前日海外時間の流れを引き継いでドル買い優勢となり、仲値発表後に高値111.14まで上昇。しかし上海総合指数や日経平均株価などアジア株式市場が軟調となると、110.75まで反落。午後に入りアジア株が戻すにつれ、ドル円も徐々に堅調さを取り戻したが、上値は限定的となり、111.00レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.00レベルでオープン。材料難の中で方向感のない推移となり、一時111.12まで上昇するも、その後は110円台後半まで戻され、そのままNYに渡った。ユーロドルは、1.1646レベルで始まると1.1673まで堅調に推移。ただ5月のユーロ圏小売上が予想を下回るとユーロ売りが見られ結局1.1665レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3150レベルでオープン。英中銀委員の早期利上げをほのめかす発言が朝方に伝わるとポンド買いが強まり1.3198まで買われる。勢いを維持したまま1.3197レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.83レベルでオープン。明日は米独立記念日で市場参加者が少ない中、特段のニュースが見当たらずドル売りが先行し、110.58まで下落する。発表された米5月製造業受注、並びに耐久財受注を受けての動きは限定的となった。その後やや買い戻される局面もあったものの、休み前で株式、債券市場が短縮取引となる中、米企業の中国での販売差し止め仮処分が出たことや、トランプ政権が中国の携帯電話会社に対して米通信市場への参入を阻止したこと、貿易摩擦懸念を背景に株式市場が軟化し、円買いが優勢となり、ドル円は安値110.51まで下落する。NY午後は、明日の休日を控え、積極的な取引が手控えられる中、狭いレンジでの推移が続き、110.57レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1665レベルでNYオープン。朝方はユーロ円の下落に1.1642まで下落する。その後は休日を控え1.1650付近での閑散な推移が続き、1.1655レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鶴田・田家